



予約詳細はこちら

迷路のような横須賀市「谷戸」地域を舞台に、
土地の記憶を呼び覚ます没入型アート体験。
VRゴーグルで「谷戸」を探訪し、
アートに遭遇。全く新しい物語を紡ぎ出す

横須賀VRアート展覧会

「うっかりあげ足をとってしまったから…」

石原延啓 / 清水伶 / 鶴澤津賀花 + 越中正人 / Shoya Maruyama + Wayatani / ミヤケマイ

「見る」から「居る」「鑑賞」から「体験」へ



ヨコスカ
アートセンター
YOKOSUKA
ART CENTER

主催 art contacts 後援 横須賀集客促進・魅力発信実行委員会 助成 公益財団法人 花王芸術科学財団 マグカル展開促進補助金

2月1日(日)～3月1日(日) 10:00～19:00 VR作品視聴は日時指定予約優先



出展アーティスト・作品

- ①『「あいたい」の響きが、
現在（いま）を立ち上げる。』
鶴澤津賀花 + 越中正人
(Tsuchihana Tsuruzawa + Masahito Koshinaka)
- ②『静けさの谷、坂の上のアリス』
清水 伶 (Ryo Shimizu)
- ③『ジャグル Survival of the fittest』
ミヤケマイ (Mai Miyake)
- ④『世界はまた別の夢を見る。』
Shoya Maruyama + Wayatani
- ⑤『谷』
石原延啓 (Nobuhiro Ishihara)

見えていると思っていたことは、実は見せられていた、ものだった。
「あげ足をとる」という言葉には、どこか不意の攻撃や、揚げ足を
取られた側の無力感が漂う。

この言葉をあえて展覧会のタイトルに据えたのは、私たち自身の視
線の癖に気づくためです。

横須賀の谷戸地域を歩くと、そこには少し傾いた屋根、苔むした階
段、車の入れない路地、風の抜ける空き家、そして誰かの暮らし
の痕跡が残されています。

VR という、現実をなぞるようでいて別の現実をつくり出すメディア
を通して、私たちは、「なぜその不便が生まれたのか」「なぜそこに
暮らし続けてきたのか」「それでもなぜここは美しいのか」という問
いに再び立ち返ることになります。

開催日時 ※VR作品視聴はオンライン予約優先

2月1日(日) — 3月1日(日) 10:00 - 19:00 (火曜休館)

会場

- ・展示会場 ヨコスカアートセンター(横須賀市上町2 - 3 - 11)
- ・受付 VR視聴会場 上町深田町内会館(横須賀市上町1-45)
- ・展示会場 上町商店街エリア店舗内
(ヨコスカ上町商店街文化芸術交流2026との関連企画)

アクセス

京急本線「横須賀中央駅」より徒歩8分

JR「横須賀駅」より京浜急行バス「文化会館前」下車 徒歩1分

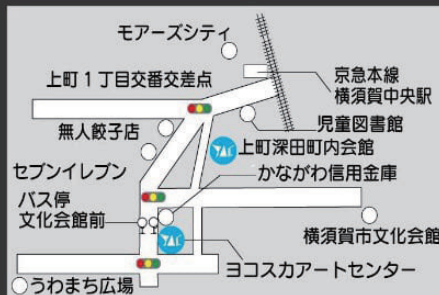
駐車場

近隣の有料駐車場もしくは横須賀市文化会館有料駐車場

チケット・予約 作品視聴は「オンライン予約」を優先します。

一般: ¥1,540 (税込) 学生: ¥1,100 (税込) ※当日、予約枠に空
きがある場合に限り、予約なしでもご視聴可能※VR機器の仕様上、4歳以下

のお子様はご視聴いただけ
ません。QRコードよりご
予約の上、ご来場ください



主催 art contacts(ヨコスカアートセンター)

後援 横須賀集客促進・魅力発信実行委員会

問い合わせ info@yokosuka-ac.jp

助成

公益財団法人 花王 芸術・科学財団

神奈川文化プログラム



関連プログラム

ヨコスカ上町商店街文化芸術交流2026(2/1-3/1)参加
合同レセプション: 2月1日(日)11時より「うわまち広場」にて

Shoya Maruyama + Wayatani による制作風景